

# 液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

## \*...\*...\*...\*...\* 年末年始の注意事項 \*...\*...\*...\*...\*

下記の期間、液化室は閉室となります。  
期間中は、液化室員が不在となりますので、事故等には十分注意して寒剤や高圧ガス等を利用して下さい。

**閉室期間：平成28年12月29日(木)～平成29年1月3日(火)**

### 【液体ヘリウムの供給について】

- 1) 12月28日(水)は、**14:00までに容器の持出・返却**を行って下さい。  
※容器の状況により供給制限をする場合があります。
- 2) 容器返却時及び閉室期間後に、内容積の10%以上の液体ヘリウムが残る様に注意して下さい。  
※容器が常温になった場合には、容器の所属にかかわらず各自で真空引き・窒素予冷をしていただきます。
- 3) **閉室期間中は、できるだけ容器の返却をせずに研究室で保管して下さい。**
- 4) **安全の為に、バルブの操作ミス(開け忘れ、閉め忘れ等)に十分注意**して下さい。
- 5) 閉室期間中のヘリウムの大気放出等に十分注意して下さい。
- 6) 1月4日(水)は、**在庫量調査日**です。当日不在の場合には、あらかじめご相談下さい。

### 【高圧ガスボンベについて】

- 1) 12月28日(水)は、**15:00までにボンベの受取・返却**を行って下さい。
- 2) 12月28日(水)までに必要なボンベは、12月19日(月)午前中までに注文して下さい。  
※ガスの種類によっては、年明けの納入になります。
- 3) 12月28日(水)までに在庫品ガスを多数必要な場合は、12月20日(火)までにメール又は電話でご連絡下さい。
- 4) 高圧ガスボンベ管理システム(Web)は年末年始も稼働していますが、12月28日(水)12:00以降に注文された分は、1月4日(水)以降に発注することになります。

### 【窒素ガスについて】

1月4日(水)は、窒素ガスメータ入力日です。当日不在の場合には、あらかじめご相談下さい。

### 【液体窒素の供給について】

通常通り汲出可能ですが、**寒剤や容器・汲出装置等の取り扱いには十分注意**して下さい。

**〈緊急連絡先〉**※被害をともなう急用は下記にご連絡下さい。

液化室員 土屋 090-1992-6738 鷺山 090-1992-6746

( 設備センター 内線 63000 守衛所 内線 63010 )

問い合わせ [ E-mail:ekika@issp.u-tokyo.ac.jp 内線:63515 ]